

『かるた』が創る『カード』から見える新しい関係

— 支援する側？ 支援される側？ その根底にあるモノとは —



福祉の現場で二つの「かるた」が生まれました。

精神障害の人の幻聴や妄想をかるたにした「幻聴・妄想かるた」、

高齢者への聞き書きから生まれた「すまいるかるた」です。

それぞれの「かるた」は、スタッフと利用者の「支援する側／される側」という固定した関係がほどけたときに生まれたものでした。

また、足湯ボランティアが被災者から聴き取った「つぶやきカード」の分析から、ボランティアと被災者の「支援する／される」という構図から外れた、「出会い」があったことが見えてきました。

この度の研修会では、固定した役割「支援する側／される側」に疑問符を付けて、そこで何が生まれ、何が起こったのか、考えてみたいと思います。

日 程 平成 30 年 2 月 16 日(金)13:30～16:30 ・ 17 日(土)9:00～13:00(閉会式)
会 場 高野山東京別院 (〒108-0074 港区高輪3-15-18 Tel03-3441-3338)
講 師 新澤 克 憲 氏(指定障害福祉サービス事業所 就労継続支援 B 型 ハーモニー施設長)
六車 由 実 氏(デイサービス すまいるほーむ管理者・生活相談者)
三井 さよ 氏(法政大学 社会学部 教授)
村井 雅清 氏(被災地 NGO 協働センター顧問)

受講料：2 日間受講の場合¥5,000— 1 日のみ受講の場合¥3,000—

受講資格：どなたでも受講できます。

定 員：50 名(定員になり次第受付を終了致します。予めご了承ください。)

申込方法：郵便番号・住所・氏名・電話番号・当日連絡先(携帯電話等)・受講日をご記入の上、平成 30 年 2 月 9 日(金)迄に、郵送・Fax・メールにてお申し込みください。
※締め切り終了後に参加許可書を送付いたします。当日ご持参ください。

申 込 先：高野山真言宗社会人権局 〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山 132
Tel:0736-56-2013 Fax:0736-56-2226 E-mail: shakaika@koyasan.or.jp

講師紹介

新澤 克憲 氏

広島市出身。
東京学芸大の教育学部で学びました。
就労継続支援B型事業所ハーモニー施設長。
以前は公務員。3年で辞めて田舎で木工する予定がもう20年以上になります。
町の福祉屋としての矜持は持ち続けたいと思っておりますが、制度や法律以前に人が生きていることを大事にしたいです。
精神保健福祉士、介護福祉士。

六車 由実 氏

1970年静岡県沼津市生まれ。
沼津市内のデイサービス「すまいるほーむ」の管理者・生活相談員。社会福祉士。介護福祉士。介護支援専門員。博士（文学）。
2008年に東北芸術工科大学准教授（民俗学）を退職し、介護士へ。静岡県東部地区の特別養護老人ホーム介護職員を経て、2012年10月から現職。介護民俗学を提唱し、人が人として尊重される介護の在り方を模索する。著書に、『神、人を喰う』（新曜社、第25回サントリー学芸賞）、『驚きの介護民俗学』（医学書院、第2回日本医学ジャーナリスト協会賞大賞）、『介護民俗学へようこそ！—「すまいるほーむ」の物語』（新潮社）がある。

三井 さよ 氏

1973年 石川県生まれ
2003年 東京大学大学院 人文社会系研究科
博士課程修了（博士（社会学））
2004年から法政大学社会学部（現・教授）
著書に『ケアの社会学』（2004 勁草書房）
『看護とケア』（2010 角川学芸出版）
編著に『支援 vol.1』～『支援 vol.7』（2011～2016 生活書院）など

村井 雅清 氏

阪神・淡路大震災後「ちびくろ救援ぐるうぶ」（現：ぐるうぶ“えん”）事務局長（後、代表）として救援活動に取り組む。「阪神・淡路大震災『仮設』支援 NGO 連絡会」（現：被災地 NGO 協働センター）の代表となり現在に至る。震災後、国内外の災害に対する支援活動に取り組み、海外では過去53回コーディネーター役を務める。「CODE 海外災害援助市民センター」理事など。神戸大学・福井大学非常勤講師。神戸学院大学客員教授。2011年第21回ロドニー賞受賞。著書に「ボランティアが社会を変える」（共著 2006年 関西看護出版）「災害ボランティアの心構え」（2011年 ソフトバンク新書）

講義日程

2月16日(金)

13:30 開講式

13:40～14:20 新澤克憲 氏 「『幻聴・妄想かるた』のちから」

14:20～15:00 六車由実 氏 「聞き書きから生まれた『すまいるかるた』」

15:10～16:30 新澤克憲 氏・六車由実 氏 「対談・質疑応答」

2月17日(土)

9:00～10:30 三井さよ 氏 「足湯ボランティアの聴いた『つぶやき』と被災者ケア」

10:40～12:50 村井雅清 氏 「被災地と足湯ボランティアの実際」（足湯実習）

13:00 閉会式